

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2007-296160(P2007-296160A)

【公開日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2006-127154(P2006-127154)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月30日(2009.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の遊技球が打ち込まれ、当該打ち込まれた複数の遊技球が流下可能な遊技領域と、前記遊技球の流下方向について最下流側に形成され、前記遊技領域に打ち込まれた遊技球を排出する排出口と、

前記遊技領域を流下する遊技球を対象として一球ずつ受け入れ可能な複数の受入口と、一または複数の図柄を表示可能な図柄表示手段と、

前記複数の受入口へ遊技球が受け入れられたことを検出する受入検出手段、

少なくとも前記複数の受入口のうちの 1 つである特定の受入口へ遊技球が受け入れられたことを検出する特定受入検出手段、

前記特定受入検出手段による遊技球の検出に基いて抽選を行う抽選手段、

前記抽選手段による抽選または / および抽選結果の導出を保留する保留手段、

前記保留手段によって保留された順番に前記図柄表示手段に表示される一または複数の図柄の変動表示を行い、前記抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する図柄表示制御手段、および

前記抽選手段による抽選に当選したことに応じて、遊技者に所定の遊技価値を付与可能となる大当たり遊技を実行する大当たり遊技実行手段、を少なくとも有する遊技制御手段と、を備えた遊技機であって、

前記遊技機は、

所定の演出を表示可能な演出表示手段をさらに備えると共に、

前記遊技制御手段は、

前記所定の演出としての特別演出遊技態様を前記演出表示手段に表示する演出表示制御手段、をさらに有しており、

前記特別演出遊技態様には、

特定条件の成立に基づいて、前記特別演出遊技態様の導出進捗状況が所定の達成上限に近づく態様で蓄積表示される蓄積表示態様と、

前記所定の達成上限まで前記導出進捗状況が蓄積表示されたときに前記蓄積表示態様とは異なる特有の表示となる蓄積特典態様と、が含まれており、

前記複数の受入口には前記特定の受入口とは異なる演出用受入口が含まれており、

前記特定条件は、前記演出用受入口への遊技球の検出に応じて成立する条件であって、
前記演出用受入口は、前記特別演出遊技態様の導出進捗状況が前記演出表示制御手段によって所定の達成上限に近づく態様で蓄積表示される特別演出用受入口であることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記遊技制御手段は、

前記特別演出用受入口へ遊技球が受け入れられたことを検出する特別演出受入検出手段

、
前記特別演出受入検出手段による遊技球の検出に基いて抽選を行う第二の抽選手段、
前記第二の抽選手段による抽選または／および抽選結果の導出を保留する第二の保留手
段、

前記第二の保留手段によって保留された順番に前記図柄表示手段に表示される一または
複数の図柄の変動表示を行い、前記第二の抽選手段による抽選結果を一つずつ導出する第
二の図柄表示制御手段、をさらに有しており、

前記大当たり遊技実行手段は、前記第二の抽選手段による抽選に当選した場合であって
も、当該第二の抽選手段による抽選に当選したことに応じて前記大当たり遊技を実行する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記遊技球の流下方向について前記特定の受入口よりも上流側に設けられ、前記遊技領
域を流下する複数の遊技球のうち、一部の遊技球のみを、前記排出口に向かう方向とは異
なる特定の方向に受け入れる流下球特定受入手段をさらに備え、

前記特別演出用受入口は、前記流下球特定受入手段によって前記特定の方向に受け入れ
た遊技球のみを対象として一球ずつ受け入れ可能とすることによって、前記特定の受入口
よりも遊技球の受け入れ頻度が少なくなるように構成されている

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機。